

真岡市地域おこし協力隊募集支援業務委託基本仕様書

1. 業務の目的

本事業は、令和6年度に開館を目指す複合交流拠点施設整備を契機として周辺地区へ人の流れや波及効果を生み出していくため、地域と融和しチャレンジする熱意ある人材数名と移住定住促進の情報発信をする人材数名の確保を目的確保を目的として、地域おこし協力隊の採用に向けた取り組みを強化するものである。

2. 業務の名称

「真岡市地域おこし協力隊募集支援業務委託」とする。

3. 履行期間

契約終了の日から令和4年3月31日までとする。

4. 履行場所

真岡市が指定する場所

5. 業務の対象(ターゲット)

真岡市として求める隊員像は次のとおり。

都市部からの視点を生かして、地域と融和しチャレンジする熱意ある人材が、その活動から地域ににぎわいや活力を生み出し、波及させることを期待する。

また、隊員の活動内容や、市のPRに繋がる情報を市内外に向けて発信することで、さらなるチャレンジを呼び込むことを期待する。

6. 業務の概要

本事業の対象とする人材を確保するため、新たな募集アプローチを導入する。

具体的には、地域住民との意見交換を通して課題の洗い出しを行い、隊員の受け入れ態勢を構築するとともに、応募予定者の発想やスキルを生かし、着任後の意欲や活動成果、定着率が向上することを期待して、応募予定者の企画提案を重視した選考方法を実現していきたいというものである。

また、本業務は、隊員の採用に向けた取り組みを強化することを目的としているが、隊員の着任後の活動、定着も見越した中長期的なプログラムも視野に入れて業務を実施するものである。

以上をもとに、本事業を進めるにあたっての基本的な考えは次のとおり。

- ①応募予定者が、真岡市の特徴や現状をよく理解でき、着任後の活動展開を創造しやすくなる環境を構築し、企画提案への動機付けとなるような仕掛けを行う。
- ②応募予定者が「真岡市でチャレンジしたい」と感じる広報活動を仕掛ける。
- ③応募予定者の企画提案を重視する選考を進めることで、着任後の隊員のやりがい向上や地域への定着を推進する。

具体的には、以下の業務を委託する。

(1) 募集準備活動

より効果的な募集活動のために、情報収集を行うとともに、地域における隊員の受け入れ態勢を整えるため、事前に地域のキーパーソン等と意見交換を行う場を設け、(2)で作成する募集記事に反映させること。

(2) 募集記事作成

隊員の募集を行うための記事や要項を作成し、複数媒体を活用した募集活動を行うこと。

(3) 募集イベント開催

募集活動の一環として募集イベントを実施すること。新型コロナウイルス感染症の状況によっては、オンラインイベントとすること。

(4) 事前研修の実施

着任後の活動イメージを共有するため、選考前の事前研修を実施すること。

7. 成果品

委託業務の成果として、本業務における支援内容と成果をまとめた報告書を作成し、電子データで提出すること。

8. その他

- (1) 業務実施にあたっては、真岡市と十分に打合せを行い、円滑な業務の遂行に努めること。
- (2) 仕様書にない項目で疑義が生じた場合は、必要に応じて協議し決定する。
- (3) 業務実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症に十分配慮した活動とすること。